

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
10	下田 良秀（17）	<p>1. 富士市におけるサウンディング型市場調査の在り方について</p> <p>国土交通省総合政策局より公表されている地方公共団体のサウンディング型市場調査の手引き（以下、「手引き」という。）によると、サウンディングの特徴は、「事業発案段階や事業化検討段階において、事業内容や事業スキーム等に関して、直接の対話により民間事業者の意見や新たな事業提案の把握等を行うことで、対象事業の検討を進展させるための情報収集を目的とした手法である。また、事業の検討の段階で広く対外的に情報提供することにより、当該事業に対する民間事業者の理解の促進や参入意欲の向上を期待するものである。」とされている。</p> <p>地方公共団体の職員が自ら民間事業者とやり取りすることにより市場を肌感覚でつかむことができるという点でも有意義であり、またニーズの多様化する昨今では、市当局と事業者との課題や解決策のすり合わせにも有効な手法であると考えられる。</p> <p>手引きによると、サウンディングの個別の手続きと検討のポイントとして、①地方公共団体の基本方針及び解決すべき課題の明確化、②インセンティブの設定、③民間事業者の負担軽減、④検討に必要な情報提供、⑤民間事業者のノウハウの保護、⑥担当課の設定と庁内の連携体制、⑦公平性・透明性の確保の7点が挙げられている。</p> <p>この中でも、②インセンティブの設定では、「サウンディング等の官民対話における民間事業者側のインセンティブには、『事業の検討段階で情報提供を得られること』や『事業化の条件として民間事業者からの意見が採用され得ること』等の間接的な効果や、『優秀な提案を行った民間事業者は公募時に加点される』や『優秀な提案を行った民間事業者と随意契約を締結する』等の直接的な効果があり、先行事例においても種々のインセンティブが検討されている。インセンティブが大きいほど民間事業者の参画意欲は高まる一方で、インセンティブが小さい場合は参画意欲が小さくなり、サウンディングへの参加者が少なくなる懸念がある。サウンディングに際しては、公平性を確保しつつ、民間事業者に求める負担や事業化した際の収益性等の状況に応じて、適切なインセンティブを個別に検討することが望ましい。」とされている。</p> <p>だが、⑦公平性・透明性の確保では、「官民連携を推進するうえでは官民相互の十分な意思疎通が重要である。一方で、特定の民間事業者との関係性が強い場合には利害関係に疑念を抱かれる場合があり、結果として事業推進の障害となることが想定される。サウンディングの実施にあたっては、公平性・透明性に留意することが必要である。」との記載もある。やり方によっては、公平性・透明性のある入札が阻害されるおそれがあることに注意して進めなければならないところで</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
10	下田 良秀（17）	<p>ある。</p> <p>加えて、⑤民間事業者のノウハウの保護では、「民間事業者との対話の実施や提案を踏まえた検討結果の公表に際して、民間事業者の提案内容をそのまま公表した場合、提案者の事業計画や事業手法等が流出してしまい、民間事業者の参加意欲を低減させる可能性がある。また、サウンディングに参加した民間事業者の名称を公表した場合、事業に対する当該事業者の関心を公表することになることから、場合によっては他の事業者の関心低下につながるなど、その後の事業化手続きにおける競争性を阻害する要因となる懸念がある。このため、民間事業者からの提案内容や独自のノウハウに関しては、知的財産の観点等から情報の保護を行う必要がある。具体的には、結果の公開に際して提案者への確認を徹底する必要がある。一方で、提案を踏まえて民間事業者を公募する際には、提案によって得られた検討結果等をもとに、公募に際して民間事業者のノウハウを引き出せるような条件を設定することが必要である。」とされている。</p> <p>富士市でも多くのサウンディングがなされる中で、これまでの議員活動において、市民や関係者から、②インセンティブの設定、⑤民間事業者のノウハウの保護、⑦公平性・透明性の確保に関して適切に行われていないのではないかと声を受けた。市民や関係者からの誤解をなくすためにも、どのようなサウンディングが行われているか明らかにするため、以下質問する。</p> <p>(1) 手引きによると、「サウンディングの実施に際して各事業で個別に実施要領等を作成・公表し、その要領等に基づいて手続きを進めることが一般的である。」とされているが、富士市ではどのように作成がなされているか。</p> <p>(2) サウンディングを実施するに当たり、富士市ではどのようなインセンティブの設定を行っているか。</p> <p>(3) 民間事業者のノウハウを適切に保護するためにどのような対策をしているか。保護できず事業者の利益を損なうことになった場合には、どのように対応するのか。</p> <p>(4) 公平性・透明性の確保に関して、インセンティブの設定についてのバランスが問われるが、どのような対策をしているのか。</p>	市長 及び 担当部長